

# みどり便り



## 生活自立・仕事相談センター緑

### ●生活自立・仕事相談センター緑開所のごあいさつ●

2021年9月1日に千葉市内5箇所目の自立相談支援機関として「生活自立・仕事相談センター緑」を緑保健福祉センター2階に開所いたしました。千葉市緑区はその名のとおりに、緑豊かな自然溢れる地域と、おゆみ野・あすみが丘を中心に自然と調和した街並みを基調とした新興地域など、人と緑が調和した環境の中にあります。区内3箇所のあんしんケアセンター及び1箇所の基幹相談支援センターとともに、高齢化の課題、障害児者の地域生活支援、新型コロナウイルスに関連する減収・失業等の課題など、ハローワークやその他関係機関の皆様とともに、地域支援ネットワークを構築し、市民の皆様が安心して生活を送ることができる支援を展開していきたくと考えております。

9月1日の開所日においては、新型コロナウイルス感染拡大により、皆様にお披露目をするのが難しい状況ではありましたが、開所から5ヶ月が経過した今日においては、毎月の相談者数も増えて、関係機関の皆様と支援調整会議等を通じて一緒にご支援をさせていただく場面が増えています。地域ケア会議等での民生委員・児童委員及び自治会等の皆様に本事業の説明の機会を設けていただく等ご配慮いただけたことに感謝申し上げます。

当センターは、生活困窮者支援、障害者就労、地域の居場所づくりなど幅広く地域での相談支援で培ったノウハウを生かし、本事業の母体である「つながるネットワークちば」の「住まいの支援」「仕事づくり」「多職種他分野のネットワークづくり」を強みにした相談支援と地域づくりを行い、地域の皆様から頼られる存在になれるよう、相談員一丸となり頑張ります。どうぞ、よろしく願いいたします。

(管理者 赤堀久里子)



特定非営利活動法人

リンク HP



### ●千葉市生活自立・仕事相談センター緑●

千葉市緑区鎌取町226-1 緑保健福祉センター2階

電話：043-293-1133

FAX：043-291-1899

e-mail: midori@npo-link.jp





## つながるネットワークちば企業体としての

### 「生活困窮者支援と地域づくり」

特定非営利活動法人リンクと企業組合労協船橋事業団は、「つながるネットワークちば企業体」を設立し、千葉市では5箇所目となる自立相談支援機関（生活自立・仕事相談センター緑）を受託しました。2021年9月より生活自立・仕事相談センター緑を開所・運営しています。

両法人が「住まいの支援」と「仕事づくり」の強みと「多職種他分野連携・ネットワークづくり」の強みを生かすことで、地域の皆様の生活に寄り添い、一緒に困りごとを解決できるご支援をさせていただくとともに、関係機関の皆様とも、さらなる地域づくりを共に創出できるよう尽力させていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします！

特定非営利活動法人リンクは2009年に千葉市をはじめとする介護及び医療機関等の福祉関係者有志が集う「ゆるネット」を前身として、定期的な学習会及び情報共有・人材交流等を経て、2018年度から「特定非営利活動法人リンク」として地域のニーズに応えられる活動を展開し、地域福祉事業を本格的に実施し始めました。千葉県から「千葉県中核地域生活支援センター事業」・「生活困窮者自立相談支援事業」・「千葉県障害者グループホーム等支援事業」、障害者総合支援法の「指定特定相談支援事業」、児童福祉法の「指定障害児相談支援事業」を開始し、相談支援活動を本格化させました。

また、山武圏域においては保健医療福祉の有志による活動も展開するなど、「人と人」とのつながりが地域にとっての社会資源となるよう活動を行っています。

企業組合労協船橋事業団は船橋市を中心とする地域で34年前に設立され、地域に必要な仕事を協同組合で立ち上げてきました。千葉市においては、2013年12月から生活自立・仕事相談センター稲毛を受託し、2016年からは一時生活支援（シェルター）事業、2017年からは生活自立・仕事相談センター若葉を受託するなど、千葉市の生活困窮者支援事業の中核を担ってきました。また、習志野市生活困窮者自立支援事業、千葉県中核地域生活支援センター（習志野圏域）など、千葉市近隣の相談支援事業を受託すると共に、就労支援、地域での仕事おこし、フードバンク活動など地域資源の開発を行っています。

特定非営利活動法人リンク  
理事長：吉井稔  
住所：山武市津辺 171-1  
電話：0475-77-7531

企業組合労協船橋事業団  
代表理事：菊地謙  
住所：船橋市高根台 6-2-20  
電話：047-467-4920

## 生活自立・仕事相談センター緑の活動報告

2021年9月1日に開所し、関係機関の皆さまのご協力を得て、早いもので5カ月が経過しました。これまでの相談実績及び支援活動について報告いたします。

対象となる方は生活保護に至る前の生活困窮者や困窮のおそれのある方です。ワンストップで相談を受ける窓口であることも特徴の一つとしてあり、幅広い相談をお受けして、様々な行政の窓口や支援機関と連携し、相談支援を行っています。

9～11月の新規相談受付件数125件、月平均で約41件の相談となっています。

相談内容は、収入・生活費・仕事関係についての相談が過半数を占めていますが、家族関係に悩みを抱える相談が多く、高齢のご両親の介護の問題や障害や不登校などのお子さまの問題、精神疾患など疾病のご相談など、行政の各窓口やハローワーク、あんしんケアセンター、基幹相談支援センター、不動産会社の皆さま方と連携しながら支援を行っています。

### 例えば…その1

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、退職をした30代男性。住居確保給付金や社会福祉協議会等による貸付事業を活用し、ハローワークと連携して就労支援を行っています。

住居確保給付金を活用しました。

就労準備支援事業と家計改善支援事業を活用しました。

### 例えば…その2

支援機関からの相談。80代の両親と50代の息子との生活。息子さんへの就労支援を依頼されました。

支援プランに基づき、就労準備支援事業を導入し、就労に向けた一歩を踏み出しました。

また、現在の家計の適切なやりくりを見直すため、家計改善支援事業を活用しています。

## ●職員の紹介●

あかほり くりこ  
赤堀 久里子（管理者・主任相談支援員）

よしい みのる  
吉井 稔（特定非営利活動法人リンク理事長）

きくち けん  
菊地 謙（ワーカーズコープちば理事長）

はせがわ みのる  
長谷川 稔（主任相談支援員）：温かな雰囲気の仕事所です。お気軽にご相談ください！

おぬま こういち  
小沼 浩一（相談支援員）：「こぬま」じゃなくて「おぬま」です！

さいとう せつこ  
齋藤 世津子（相談支援員）：最近夫が骨折しました！私の心は折れません！

かしお のりみ  
樫尾 則美（相談支援員）：運転は苦手ですが、自転車でもどこまでも訪問します。

あべ いずみ  
安部いずみ（相談支援員）：世界史が得意です。もっと広い世界へ！I can fly!



催事等のお知らせ

下記に関するお問い合わせは、  
電話：043-293-1133  
生活自立・仕事相談センター緑  
まで、お気軽にお電話ください。

●千葉市ひきこもり出張相談会●

千葉市ひきこもり地域支援センターとの共催で、ひきこもりに関する相談会を開催いたします。

2021年に12月2日に千葉市ひきこもり地域支援センターのご協力を得て、出張個別相談会を実施しました。予約枠3組に対し、それを超えるご予約をいただき、関心の高さを改めて感じました。2022年2月3日に予定していましたが出張相談会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期となりました。次回の開催は未定ですが、開催日が決まり次第、関係者及び区民のみなさまにお知らせ出来るように考えています。

ご本人の来所が難しくても、ご家族、支援者からのご相談もお受けいたします。まずは一歩踏み出す機会にさせていただければと思います。




●ハローワーク出張相談会●

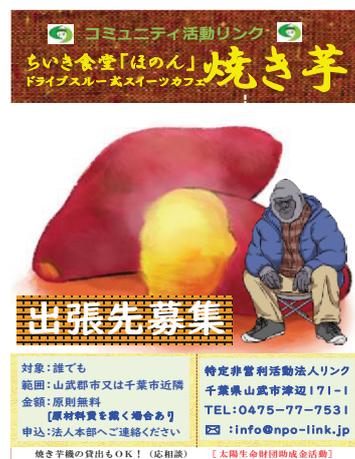
2022年1月19日(水)13時から16時までハローワーク千葉南と生活自立・仕事相談センター緑の共催で「お仕事相談会」を開催いたしました。お仕事探しでお困りの方に、ハローワーク相談員と一緒に当センターの相談支援員が同席し、仕事以外の生活についても相談できるのが特徴となっています。今回は2組の方に利用して頂きました。次回の開催は未定ですが、皆さまのご要望に応じた利用しやすい相談会を今後も企画していきたいと考えています。



●ちいき食堂「ほのん」出張先募集●

日々の悩みごと・お困りごとから、ちょっとした愚痴まで、焼き芋を食べながら語り合うイベントを各地で開催しています。朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。焼き芋を食べながら一緒にほっこりしませんか？

同時に「なんでも相談会」を開催し、日ごろの悩みや困りごとの相談をお受けします。




編集後記

広報誌「みどり便り 創刊号」を無事みなさまにお届けできたことを大変うれしく思います。年明け早々、社会全体が再びコロナの脅威にさらされています。お子さまを抱えたご家族や飲食店などのサービス業で働いていらっしゃる方々、国全体が大きな打撃を受けています。ご不安や困りごとを感じていらっしゃる皆さまにとって、少しでも身近な存在になりたいと願っています。今後ともどうぞよろしくお願いたします。(編集担当：長谷川・檜尾)

